

第9回「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」結果概要

1 令和4年度の実績報告と令和5年度の実施計画の取組状況及び事業実施計画の一部改正について

構成機関・団体		令和4年度の実績概要	実績等（3月末時点）	令和5年度（変更点）
全構成機関・団体		<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代を対象とした限定求人・歓迎求人や、就職面接会等への積極的な参加勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・特設 HP、Facebook や LINE 等の SNS を活用した事業周知等 	
愛知労働局		<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省就職氷河期世代活躍支援ポスターや愛知労働局独自のポスター等の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県内のスーパーマーケットにポスターを掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ○以下の3点を重点的に実施 ・就職支援コーディネーターによる就職氷河期世代限定求人や歓迎求人の開拓・確保を促進 ・職場体験・実習（インターンシップ）に参加意欲のある求職者と受入先事業所とのマッチング向上を図る説明会の開催 ・就職後のオンライン相談や職場訪問等の定着支援をより丁寧に実施
		<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代への正社員職業紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介件数：34,158件 ・正社員就職件数：6,519件 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・特定求職者雇用開発助成金、キャリアアップ助成金等各種助成金の支給 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金支給実績：4,335件 ・助成金活用による正社員化：3,511件 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域若者サポートステーション（サポステ）の取組強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・サポステ新規登録者：719人 ・就職件数：465件 ・定着支援：1,992件 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代の就労支援に関する連携協定の締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・西尾市とハローワークとの定例ミーティング（R4.7月から毎月開催） 	
愛知県	労働局	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアコンサルタントや臨床心理士等による個別相談を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数：2,121件 （あいち若者職業支援センター） 	<ul style="list-style-type: none"> ○就職氷河期世代就職支援事業 ・模擬就職を通して基礎的なビジネススキルを身につけるコースと、職場実習を行わずに研修で就職スキルアップを図り、早期就職を目指すコースに分けて実施 ○デジタル人材を育成する雇用型訓練 ・定員を15人に拡充 ・選考開始前に自主学習用のテキストを配布し、早期にITスキルの向上を図る
		<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代就職支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数：114人 ・正規雇用決定者数：30人 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代のデジタル人材を育成する雇用型訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練修了者数：10人 ・訓練修了者の就職決定数：8人 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域若者サポートステーションを活用したメンタルヘルス相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数：477件 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域若者サポートステーションと市町村（福祉担当、労働担当）との連携会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：尾張・三河地域で各1回 	

○市町村の労政担当者と福祉担当者、サポステ担当者が一堂に会する会議を開催し、サポステの周知と市町村との連携事例の横展開を図るとともに、意見交換を通じて、横のつながりを作る場を設けた。
○顔の見える関係ができ、今後連携しやすくなったという声を多くいただいた。

構成機関・団体		令和4年度 of 取組概要	実績等（3月末時点）	令和5年度（変更点）
愛知県	福祉局	・愛知県社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付への補助	・補助額：31,245,500円	○現場のニーズに対応した研修の充実
		・市町村プラットフォームとの連携	・市町村プラットフォームにおける就労準備支援事業の好事例及び地域課題の収集・共有	
		・生活困窮者自立支援事業の充実	・就労準備支援事業の新規支援者数：25人 ・家計改善支援事業の相談件数：81件 ・就労準備支援事業の実施市：35市（7市増） ・家計改善支援事業の実施市：32市（5市増）	
		・生活困窮者自立支援員の養成研修	・相談支援等の合同実践研修を初めて開催	
		<p>○具体的なケースの支援事例を取り上げ、グループワークを実施。 ○参加者の満足度が高く、また、支援困難事例の共有ができた、相談支援員同士のつながりができたという感想もいただいた。</p>		
愛知県	保健医療局	・各町村の相談窓口の現状や課題等を把握するため市町村支援員等によるヒアリングの実施	・ヒアリング実施：66窓口（37市）	○地域において、ひきこもりに関する理解が深まるよう、一般県民向け講演会を開催
		<p>○県精神保健福祉センターに配置した市町村支援員が市町村を訪問し、各市町村における相談窓口の明確化や、相談支援体制の構築に向けた技術的支援を実施。 ○ひきこもりの相談窓口を明確化している市町村数は、平成31年3月時点：29市町村→令和4年3月時点：50市町村に増加。 ○ひきこもり対策に関する今後の方向性等を示す報告書の中で、新たな好事例の紹介を行い、市町村の支援体制の構築を図る。</p>		
		・個別支援会議等への参画	・個別支援会議：2回	
		・多職種専門チーム検討会議の開催	・6月17日検討会議開催	
		・市町村の支援者等を対象とした研修会を開催	・10月3日基礎研修：50回線 ・10月4日専門研修：46人	
中部経済産業局		・中小企業等への就職氷河期世代人材確保事業の実施	・企業を対象とした意識啓発セミナーの開催：オンライン2回 ・中小企業等と就職氷河期世代のマッチングイベントの開催：対面2回、オンライン1回	

2 就職に向けた支援事例の紹介等

(1) ハローワーク就職氷河期専門窓口における就職支援

○発表者	ハローワーク名古屋東 愛知 脩大 氏
○内容	<ul style="list-style-type: none">・就労経験が全くなかったが、30代後半に差し掛かり、就職を目指された方に対する支援事例。・愛知労働局就職氷河期支援委託事業の合同企業説明会の際に、担当するアドバイザーから参加を勧め、求職者の希望するIT関連企業の代表者と意気投合、4日後に面接を行い採用となった。・ハローワークの就職氷河期世代支援では、昼休みの時間や土曜日を活用した就職後の定着支援も行っている。・採用した企業の代表者に話を伺ったところ、求職者のやる気とコミュニケーション能力が採用した決め手とのことである。・求職者の得意分野のスキルを高めるとともに、長所を理解してくれる企業と出会う機会をつくれたことが、良い結果に結びついた。

(2) 愛知県就職氷河期世代就職支援事例

○発表者	株式会社パソナ 西尾 亜紀 氏
○内容	<ul style="list-style-type: none">・トライアル勤務を経て、就職に至った50代の方に対する支援事例。・参加者は大学卒業後、半年間無職の状況を経て、正社員となったが、6年ほどで退職。以降、2年間の派遣社員としての勤務期間を除き、無職の状況であった。・支援事業では介護事業所にてトライアル勤務（介護職）を行うも、業務に自信が持てず、参加者本人から終了の申出があった。・受入先企業から真摯に業務に取り組む姿勢が評価され、本人が希望する事務職（総務事務）での就労の打診があり、正社員での採用に至った。・応募書類や面接だけでは分かり得なかった能力がトライアル勤務で発揮でき、採用に至った事例である。

(3) 愛知県就職氷河期世代就職支援事例（令和4年度参加企業事例）

○発表者	株式会社シーピーアール（代読 株式会社パソナ 西尾 亜紀 氏）
○内容	<ul style="list-style-type: none">・社内サービス強化のため、営業社員を増員すべく、ハローワークや有料広告、有料職業紹介等様々な媒体を活用した募集を行ったが、経験者は、求職者が求める条件と合わず、また、未経験者は応募自体が少ないことから、思いの外、苦勞した。・再就職支援事業からの紹介の相性が良いと感じていたことから、就職氷河期世代に白羽の矢が立ち、本事業の活用に至った。・採用した社員は、弾力性ある人柄、中小企業での営業経験有など、就職氷河期世代に期待していた人物であった。・公共事業の紹介で、紹介料が無料であることも採用の後押しにもなった。・採用した社員は、4月から人材営業部係長として、複数の事業所を担当している。